

ネットワンモルタル施工要領書

- 1 下地の不陸調整(凹凸を平らにする処置)、ひび割れ修復、及び清掃は事前に終わらせておいてください。(ブロックの目地埋め等の軽微な調整であれば、ネットワンモルタルで代用することも可能です。) 下地に湿らせる程度に水打ちをします。接着をより良くしたい場合は、シーラー等調整材を塗布してください。
- 2 ネットワンモルタル1袋(10kg)に対して水2リットル程度を入れて混練します。
初めは撥水して混ぜりにくいため、時間をかけて混練してください。適性な作業性が得られない場合、最大0.5リットルまで加水して調整してください。混練後は、直射日光・高温の場所を避けて、速やかに使い切ってください。(温度・水温によって可使用時間が異なります。夏季は20分、冬季は40分を目安に使用してください。)
- 3 (貼付け材として)練り上がったモルタルを、クシ目鏝を使用して下地に塗り付けます。
- 4 「洗い出しネット輝」を貼り付けます。

「施工上の注意点」等はこちら 



- 5 (目地材として)上記2と同様にネットワンモルタルを混練し、砂利の上から塗り付けます。ゴム鏝を使用して砂利の隙間にしっかりと目地詰めします。気泡の穴が生じないようにしっかりと押さえ込みながら塗り付けてください。
- 6 刷毛やブラシを使って表面の余分なモルタルを掻き取り、砂利の立体感が出るように厚みを調整します。目地材が多く残っていると次工程の洗い出し作業が困難になりますので注意してください。
- 7 表面が乾き始めたら、水を打ちながら刷毛等で擦り表面のモルタルを柔らかくします。それをスポンジで拭き取ります。
- 8 砂利が綺麗に現れるまで繰り返しスポンジで拭き上げて仕上げます。

日本玉石株式会社

〒175-0082 東京都板橋区高島平七丁目13番8号
TEL 03-3979-3040 FAX03-3979-3043
www.nihontamaishi.co.jp